

会 議 録

(16 - 1)

会議の名称		令和 7 年度 第 1 回 春日部市立医療センター運営委員会	
開催日時		開 会	午後 1 時 30 分
		閉 会	午後 2 時 30 分
開催場所		春日部市立医療センター 3 階 多目的ホール	
議長(会長等)氏名		鬼丸 裕史 (委員長)	
出席者	委員氏名	(出席人数 : 13 人)	
		木下 三枝子、永田 飛鳳、阿部 雅一、中村 貴彰、鬼丸 裕史	
		吉田 稔、荒木 洋美、竹田 広樹、岡田 新司、遠藤 賢	
		今井 良仁、村田 睦剛、高橋 靖	
	説明者 その他	(出席人数 : 6 人)	
		病院事業管理者 三宅 洋、病院長 有馬 健、	
		副院長 中村 靖史、看護部長 笠原 洋子、 事務部長 神谷 司、健康保険部長 松本 英彦	
	事務局	(出席人数 : 7 人)	
		事務部次長兼総務課長 大橋 等、経営財務課長 渡邊 正樹、	
		管理課長 藤井 裕之、医事課長 桑原 隆、	
		看護専門学校副学長 高橋 和恵、	
		看護専門学校総務担当課長 小林 和彦	
経営財務課経営財務担当主幹 古宮 敦己 経営財務課経営財務担当主幹 木本 淳次			
次第及び公開、一部公開、非公開の区分	<p>1 報告事項</p> <p>① 令和 6 年度春日部市病院事業会計決算(案)について:公開</p> <p>② 令和 7 年度春日部市病院事業会計補正予算(案)について:公開</p> <p>③ 令和 6 年度春日部市立看護専門学校特別会計決算(案)について:公開</p> <p>④ 令和 7 年度春日部市立看護専門学校特別会計補正予算(案)について:公開</p> <p>⑤ 令和 6 年度における春日部市立医療センター経営強化プランの進捗状況について:公開</p> <p>⑥ 令和 7 年度春日部市立医療センター運営状況について:公開</p> <p>⑦ 春日部市立医療センター無痛分娩の開始について:公開</p> <p>2 その他</p>		

一部公開・非公開 の場合はその理由	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：
配 布 資 料	① 令和7年度第1回春日部市立医療センター運営委員会資料 ② 無痛分娩のご案内（案）参考資料 ③ 運営委員会に係る質問及びご意見について ④ 令和6年度における春日部市立医療センター経営強化プランの 進捗状況について②追加資料
会議録の作製方法	<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録署名の指定	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>【開会】 ただいまから令和7年度第1回春日部市立医療センター運営委員会を開会いたします。</p>
病院事業管理者	<p>【病院事業管理者あいさつ】</p>
事務局	<p>ここで会議についてご報告いたします。 運営委員会条例第6条第2項の規定に基づく定足数に達しておりますので会議が成立することをご報告いたします。</p> <p>それでは、条例第5条第2項の規定に基づき、議事の進行を鬼丸委員長をお願いいたします。</p>
委員長	<p>議事に入る前に、春日部市附属機関等の会議の公開に関する要綱第3条の規定に基づき、本日の議事は、すべて公開することとしましたのでご報告いたします。</p> <p>また、本日の会議には傍聴の申し込みはございませんでした。</p>
議 長	<p>【議事】 それでは、議事に入らせていただきます。 議事の1は報告事項でございます。 はじめに、病院事業会計決算及び補正予算に関する事項2件を一括議事といたします。 事務局より説明並びに、事前質問への回答をお願いします。</p>
事務局	<p>【事務局説明】 ① 令和6年度春日部市病院事業会計決算（案）について</p> <p>【事前質問・回答】 委員から事前にいただいた質問①について回答します。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>(事前質問)</p> <p>1 病院事業収益について</p> <p>(1) 令和 6 年度病床利用率と目標に対しての達成度を伺いたい。</p> <p>(2) 昨年度決算の外来患者の減少について理由と収益としては増額している理由を伺いたい。また市民の病院としては高齢化で市内のかかりつけ医となる医院も少なくなっていくのではないかと、こういった現状にどう取り組むのか伺いたい。</p> <p>(3) 入院患者の増加についてどのような診療内容が増加しているのか今後の見込み。</p> <p>(4) その他の医業収益の増額概要を伺いたい。</p> <p>(5) 医業外収益の昨年度決算からの減額について、県費補助金新型コロナウイルス感染症にかかる補助金がゼロとなったが、新型コロナウイルス感染者数の現状について伺いたい、市立医療センターでの状況はどうか。</p> <p>(6) 国庫補助金が予算よりも減少しているが概要を伺いたい。</p> <p>(7) コロナ感染症については罹患後後遺症について知られているが市立医療センターとしての対応や相談窓口などについて患者への周知について伺いたい。</p> <p>(8) 現在全国的にも、とくに埼玉県では 4 月ごろから百日咳が増加しているようで診断も難しいということも聞きますが、現状と医療センターとしての対応があれば伺いたい。</p> <p>2 病院事業費用について</p> <p>(1) 光熱費等高騰対策支援金もゼロになったが医業費用の経費では光熱水費が昨年よりも増えています。予算内には収まっているようですが、光熱水費概要と今後について伺いたい。</p> <p>(2) 材料費の増額の概要と今後について伺いたい。</p> <p>(3) 職員数、医師と看護師数、令和 6 年度の退職者数について伺いたい。</p> <p>(回答)</p> <p>1 病院事業収益について</p> <p>(1) 令和 6 年度の病床利用率につきましては、77.4%で目標値の 79.0%に達しておりませんが、前年度と比較し 4.2 ポイント増加しており、目標値に対する達成率は 98.0%となっております。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>(2) 外来患者数の減少につきましては、令和6年2月に紹介受診重点医療機関として、選定療養費の徴収が始まったことや、同年5月末をもって発熱外来を休止したことが主な理由となります。</p> <p>また、外来収益の増加につきましては、外来での抗がん剤治療件数が3,806件から4,005件に増加したことに伴い、一人あたりの診療単価が増となったことが主な理由となります。</p> <p>なお、高齢化で市内のかかりつけ医となる医療機関が少なくなっていくことへの懸念につきましては、高齢者人口の増加と生産年齢人口の減少が進む一方で、医療を提供する側の医師の高齢化も進んでおり、今後は、各医療機関が機能や専門性に応じて連携し、地域において必要なかかりつけ医機能を確保することが求められております。</p> <p>医療センターにおきましても、紹介受診重点医療機関としての役割を踏まえ、引き続き、外来機能の明確化・連携を進めていくことにより、地域における必要な役割を果たしてまいりたいと考えております。</p> <p>(3) 入院患者の増加につきましては、整形外科が4,979人から6,930人に増、1,951人の増となったほか、消化器内科が3,744人から5,241人に増、1,497人の増、呼吸器内科が17,043人から17,671人に増、628人の増となっております。</p> <p>また、今後の見込みにつきましては、令和7年6月までの入院患者数は減少傾向となっておりますが、6月に整形外科の医師を1人増員したことで、手術件数の増加や救急の応需率の向上が期待できることや、救急受入件数におきましても昨年度の同時期を上回るペースで推移していることから、下半期に向けて回復する方向で推移していくものと考えております。</p> <p>(4) その他の医業収益が18,027千円増となった主な理由につきましては、選定療養費の件数が増加したことにより、12,667千円の増となったものです。</p> <p>(5) 埼玉県の新型コロナウイルス感染症流行状況につきましては、2025年第6週から感染者数は少しずつ低下しており、定点当たりの報告数が1を切っていましたが、第26週から再び増加がみられ、直近の第32週では定点当たりの報告数が9.26となっております。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>医療センターにおける検査数は、4月が839件に対し、陽性者は23人、2.7%、5月が735件に対し、陽性者は15人、2.0%、6月が773件に対し、陽性者は9人、1.1%、7月が795件に対し、陽性者は29人、3.6%となっております。</p> <p>また、入院の状況につきましては、4月が37人、1日平均1.2人、5月が39人、1日平均1.3人、6月が8人、1日平均0.3人、7月が78人、1日平均2.5人となっております。</p> <p>(6) 国庫補助金の収入額が予算額より減少している理由につきましては、補助金全体の申請額が国の予算額を超え、申請額の69.78%が交付決定額となったことによるものです。</p> <p>(7) コロナ罹患後の後遺症につきましては、これに特化した専門的な治療や相談窓口の設置は行っておりませんが、症状によっては当センターで対応できるものもあることから、相談をご希望の方は、患者支援センター患者サービス担当への来院や電話を案内するなど周知を図っております。</p> <p>(8) 百日咳につきましては、全国的に感染拡大が続き、埼玉県の感染者数は、東京に次いで全国2番目に多い状況となっております。</p> <p>医療センターの現状につきましては、令和7年度の7月末までの状況となりますが、百日咳の疑いで受診した患者数30人に対し、陽性患者は1人、令和6年度は、患者数13人に対し、陽性患者数は0人となっております。</p> <p>なお、百日咳が疑われた場合の対応につきましては、百日咳LAMP法による検査を行い、その結果は概ね2～5日後に判明することになっております。</p> <p>2 病院事業費用について</p> <p>(1) 光熱水費が増加している主な理由につきましては、1kwhあたりの電気料金の平均単価が25.5円から30.01円に上昇、4.51円増したことにより、電気料金が21,394千円増となったことや、1m³あたりのガス使用料の平均単価が89.74円から103.19円に上昇、13.45円増したことにより、ガス使用料が10,308千円増となったものです。</p> <p>また、光熱水費の今後につきましては、依然、燃料費や原料価格の高止まりが続いていることから、電気料金やガス使用料への</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>影響は避けられず、厳しい状況が続くものと考えております。</p> <p>(2) 材料費が増加している主な理由につきましては、抗がん剤治療件数が 359 件増加したことに伴い、薬品費が 104,262 千円増となったことや、整形外科の手術件数が 129 件増加したことに伴い、診療材料費が 162,922 千円増となったことによるものです。</p> <p>また、材料費の今後につきましても、光熱水費と同様に、燃料費や原料価格の高騰が続いていることから、薬品費や診療材料費への影響は避けられず、厳しい状況が続くものと考えております。</p> <p>(3) 令和 6 年度末の職員数につきましては、613 人で、令和 5 年度末の人数と比較し、10 人の増員となっており、医師は 4 人の増員、内科、外科、整形外科、麻酔科でそれぞれ 1 人の増、看護師は 7 人の増員となっております。</p> <p>また、退職者数につきましては 67 人で、その内訳は、医師 13 人、看護師 26 人、医療技術員 7 人、その他 21 人となっております。</p> <p>【事務局説明】</p> <p>② 令和 7 年度春日部市病院事業会計補正予算(案)について</p> <p>【事前質問・回答】</p> <p>委員から事前にいただいた質問②について回答します。</p> <p>(事前質問)</p> <p>1 債務負担行為の補正について</p> <p>(1) 物品管理業務委託の概要について伺いたい。</p> <p>(2) オンライン臨床サポートサーバー賃貸借の概要について伺いたい。</p> <p>(回答)</p> <p>1 債務負担行為の補正について</p> <p>(1) 物品管理業務委託につきましては、診療材料費等の削減と業</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>務の効率化を目的に、医療センターで使用・消費する診療材料等の発注、保管、各部署への搬送のほか、在庫管理の最適化による過剰在庫や不良在庫の削減や、データ管理を包括的に支援する業務委託となります。</p> <p>(2) オンライン臨床サポートサーバー賃貸借につきましては、電子カルテシステムと連携し、最新の治療指針と治療薬情報を網羅したオンライン臨床サポートを行うツールが組み込まれたサーバーの賃貸借となります。</p> <p>【委員質問】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p> <p>《特になし》</p> <p>ご質問等が無いようでしたら、令和6年度病院事業会計決算及び令和7年度病院事業会計補正予算につきましては、以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして、看護専門学校特別会計決算及び補正予算に関する事項2件を一括議事といたします。</p> <p>事務局より説明並びに、事前質問への回答をお願いします。</p>
議長	<p>【事務局説明】</p> <p>③ 令和6年度春日部市立看護専門学校特別会計決算（案）について</p> <p>【事前質問・回答】</p> <p>委員から事前にいただいた質問③について回答します。</p> <p>(事前質問)</p> <p>1 歳入について</p> <p>(1) 令和6年度学生の在籍数、応募者の動向を伺いたい。</p> <p>2 歳出について</p>
事務局	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>(1) 令和 6 年度の歳出一般管理事務需用費委託料、設備の更新概要、修繕概要について伺いたい。</p> <p>(2) 看護学校建替えや改修についての今後について伺いたい。</p> <p>(3) 2025 年問題として医療介護の分野での医療従事者が不足していくと言われているが市として看護学校を拡充することが必要ではないか伺いたい。</p> <p>(回答)</p> <p>1 歳入について</p> <p>(1) 令和 6 年度末における学生の在籍数につきましては、1 年生が 29 人、2 年生が 28 人、3 年生が 30 人で、総数 87 人となります。</p> <p>次に、応募者の動向につきまして、令和 6 年度の志願者は 46 人、受験倍率は 1.4 倍であったのに対し、令和 7 年度は志願者が 63 人、倍率は 1.7 倍と増加しております。</p> <p>2 歳出について</p> <p>(1) はじめに、令和 6 年度の修繕実績につきましては、女子トイレ給水管漏水修繕、12,980 円、照明器具修繕、47,300 円、消防設備交換修繕、143,000 円などを実施したもので、いずれも施設の老朽化に伴い発生した不具合箇所を修繕したものです。</p> <p>次に、施設・設備管理委託の実績につきましては、消防設備保守点検業務委託、69,300 円、ガスヒートポンプ保守業務委託、冷暖房の保守点検、44,000 円、自家用電気工作物保安管理業務委託、変電設備の点検、194,062 円、建築物・建築設備定期点検業務委託、施設や設備等の点検 132,000 円を実施したもので、いずれも法令に定められた保守点検です。</p> <p>(2) 春日部市立看護専門学校の校舎の建替え等につきましては、春日部市公共施設マネジメント基本計画におきまして、令和 10 年から令和 19 年の第 2 期行動計画期間で建て替えなどの検討をすることとし、個別方針につきましては、市立医療センター周辺の既存施設への移転、あるいは施設の複合化を検討することとしております。当該計画の改定が令和 9 年度に予定されておりますことから、看護専門学校校舎についても、この改定作業に合わせて個別施設計画の検討を進めます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>老朽化した施設修繕につきましては、建築基準法に基づく建築物および建築設備の点検、並びに消防法に基づく点検をはじめとする法令遵守の点検を適切に実施し、点検の結果、不具合が発見された場合には、緊急性に応じて随時修繕を行うとともに、老朽化に伴い修繕が必要となる箇所については、重大事故の予防と機能の確保を最優先に計画的に適切な予算配分の中で順次対応します。</p> <p>(3) 看護学校の拡充につきましては、本校が公立学校として市民が安心して医療を受けられるよう、少人数によるきめ細やかな教育を通じて優秀な看護師を育成し、地域医療に貢献する役割を担っております。</p> <p>春日部市立医療センターへの就職実績は顕著であり、毎年本校卒業生の約7割が同センターへ採用されている状況です。これは、同センターが採用する看護師の約7割程度に相当しています。</p> <p>優秀な看護師を育成し地域医療に貢献することを基盤とし、2025年問題を踏まえ社会環境の変化を注視していきます。</p> <p>【事務局説明】</p> <p>④ 令和7年度春日部市立看護専門学校特別会計補正予算(案)について</p> <p>【事前質問・回答】</p> <p>委員から事前の質問はありませんでした。</p> <p>【委員質問】</p>
議 長	<p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p> <p>《特になし》</p> <p>ご質問等が無いようでしたら、令和6年度看護専門学校特別会計決算及び令和7年度看護専門学校特別会計補正予算につきましては、以上とさせていただきます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
<p>議 長</p> <p>事務局</p>	<p>続きまして、令和6年度における春日部市立医療センター経営強化プランの進捗状況に関する事項を議事といたします。</p> <p>事務局より説明並びに、事前質問への回答をお願いします。</p> <p>【事務局説明】</p> <p>⑤ 令和6年度における春日部市立医療センター経営強化プランの進捗状況について</p> <p>【事前質問・回答】</p> <p>委員から事前にいただいた質問⑤について回答します。</p> <p>(事前質問)</p> <p>1 重点機能（がん医療）について 外来化学療法件数の集患活動による二次検診者とはどういう患者かについて伺いたい。</p> <p>2 重点機能（小児・周産期医療）について 分娩件数については令和6年度296件となり令和7年度目標値400件としていますが見通しを伺いたい。</p> <p>3 重点機能（経営基盤の強化）について 医療従事者の賃金の改善状況を伺いたい。</p> <p>(回答)</p> <p>1 重点機能（がん医療）について 「集患活動による二次検診者」につきましては、「集患活動による紹介患者数の増加により、がんを含めた重症度の高い患者」のことを指すものです。 なお、この部分につきましては、理解しにくい表記となっていることから、前述の表記に変更した上で、公表したいと考えています。</p> <p>2 重点機能（小児・周産期医療）について 分娩件数につきましては、出生数が全国的に減少傾向にあることから、プランに定める目標の達成は非常に厳しい状況にあることは否めませんが、地域周産期母子医療センターとしての役割を踏まえ、ハイリスク出産への対応や無痛分娩の実施などの機能を充</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>実させ、分娩件数の増に向けた取組を進めてまいります。</p> <p>3 重点機能（経営基盤の強化）について</p> <p>医療従事者の賃金の改善状況につきましては、令和6年人事院勧告に基づく対応を図るとともに、看護師や医療技術員等については、令和6年度診療報酬改定で示された2.5%のベースアップを実施するなどの対応を図っております。</p> <p>なお、職種ごとのベースアップの状況については、医師1.7%、看護師6.5%、医療技術員3.7%、診療情報管理士・MSWなど医療事務の事務4.6%です。</p>
議 長	<p>【委員質問】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p> <p>《特になし》</p> <p>ご質問等が無いようでしたら、令和6年度における春日部市立医療センター経営強化プランの進捗状況につきましては、以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして、令和7年度春日部市立医療センター運営状況に関する事項を議事といたします。</p> <p>事務局より説明並びに、事前質問への回答をお願いします。</p>
事務局	<p>【事務局説明】</p> <p>⑥ 令和7年度春日部市立医療センター運営状況について</p> <p>【事前質問・回答】</p> <p>委員から事前にいただいた質問⑥について回答します。</p> <p>(事前質問)</p> <p>1 入院の状況について</p> <p>(1) 令和6年度後半病床利用率が80%前後となっている。職員体制など患者受け入れ態勢について伺いたい。</p>

発 言 者	
事務局	<p>(2) 平均病床利用率について伺いたい。</p> <p>2 外来の状況について</p> <p>(1) 外来患者の待ち時間について、アンケートでもやや長い・長いという回答が半数弱だが、診療開始時に待合ホールにたくさんの患者さんが立って待っているがいすの増設など必要性はないのかについて伺いたい。</p> <p>(2) 外来患者数について令和6年度アンケート結果によると18%が初診、紹介となっているがこのうち初診料を支払っているのはどのくらいの割合か。紹介受診重点医療機関となり、原因の一部と昨年も回答されたが、初診が減っているということは市民の病院としてどのように考えるのか伺いたい。</p> <p>3 救急の状況について</p> <p>救急車受け入れ件数について、目標3,600件を超える受入ができたが、その理由と、今後の受け入れ態勢への課題などあれば伺いたい。</p> <p>(回答)</p> <p>1 入院の状況について</p> <p>(1) 患者の受け入れ態勢につきましては、病床の効率的な運用をするため、ベッドコントロールを行う責任者や、看護師の補助を行う夜間看護補助者を各病棟に配置するなどの取組を進め、受け入れ態勢の強化を図っております。</p> <p>(2) 平均病床利用率につきましては、令和7年度4月から6月までの期間で、78.7%となっております。</p> <p>2 外来の状況について</p> <p>(1) 椅子の増設などの対応につきましては、他の患者さまに支障の生じない範囲で、混雑の状況に応じ容易に移動できる椅子を設置するなどの対応を図っております。</p> <p>(2) 初診の方につきましては、全て初診料を支払っているため、初診時選定療養費についての回答となりますが、令和6年度初診患者数17,222人のうち、初診時選定療養費を支払っている人数は2,288人で、割合は13.3%となります。</p> <p>また、初診が減っていることにつきましては、紹介受診重点医療機関の目的である外来機能の役割分担、連携強化が徐々に進んでい</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>(回答)</p> <p>1 無痛分娩について</p> <p>(1) 出産一時金につきましては、公的医療保険の加入者が出産したときに、お子さん1人につき、原則50万円がご加入の保険者から支給される制度となります。</p> <p>出産一時金の「直接支払制度」は、ご加入の保険者から病院など出産施設に直接、出産一時金が支給されるもので、本人が施設の窓口で支払う金額は、費用の総額から出産一時金の支給額を差し引いた残りの額となります。</p> <p>無痛分娩は保険適用外になるため、麻酔などの費用は自己負担になりますが、条例に定める無痛分娩加算料については、原則50万円の範囲であれば、直接支払制度の対象に含まれるものとなります。</p> <p>(2) 無痛分娩につきましては、現時点では取り扱う件数に限界があることから、必要最小限の周知にとどめ、段階的に実績を積み上げながら、周知の範囲を広げていきたいと考えております。</p> <p>(3) 運営委員会資料の15ページ2概要に記載のとおりです。</p> <p>(4) 運営委員会資料の参考資料「無痛分娩のご案内(案)」の12ページから15ページに記載のとおりです。</p> <p>(5) 当面は、経産婦で38週以降、41週未満、初産婦は39週以降、BMI 30未満などローリスクの方を対象とします。</p>
議 長	<p>【委員質問】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p> <p>《特になし》</p> <p>ご質問等が無いようでしたら、春日部市立医療センター無痛分娩の開始につきましては、以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして、議事の(2)は「その他」でございます。</p> <p>委員の皆様からご質問、ご意見等何かございますでしょうか。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	<p>脳卒中の二次医療機関に市内の秀和病院、中央総合病院を含め県内 78 病院が入っているが、医療センターが入っていない理由を伺いたい。</p>
院 長	<p>脳卒中の血栓回収は専門性が高く、医療センターにはできる医師がおらず、専門医の派遣もお願いしているが、医療センターでの対応が難しいことが理由です。</p>
委 員	<p>現在、特定健診の最中であり、がん検診、特に肺がん、大腸がんの二次検診の受入体制について再確認して欲しい。先日、患者が紹介状を持って医療センターを受診したが、紹介状を F A X で送って欲しいとの電話があった。</p>
院 長	<p>現場において混乱があったようである。注意を行い、今後ないようにしていきます。</p>
議 長	<p>ご質問等が無いようでしたら、以上とさせていただきます。</p> <p>以上で本日の議事等は、すべて終了いたしました。 委員の皆様のご協力ありがとうございました。 これで、進行を事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p>それでは、以上をもちまして、令和 7 年度第 1 回春日部市立医療センター運営委員会を終了とさせていただきます。 委員の皆様、誠にありがとうございました。</p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和 7 年 9 月 2 日 署名者の職・氏名 春日部市立医療センター運営委員会 委員長 鬼丸 裕史</p>	